



## 外国出張報告書

平成 26 年 6 月 23 日

1. 出張国名           ウズベキスタン
2. 出張月           平成 26 年 5～6 月
3. 出張目的           排水ブロック内に設置した地下水位・土壌 EC 等のデータ収集、土壌調査：A

#### 4. 成果の概要

実証試験地であるアフメドフ水利組合内の排水ブロック 4 および 5 (技術導入区と対照区) に設置している観測井から、地下水位と地下水 EC のデータを回収し分析を行った。今回の結果では、降雨、灌漑の影響により地下水位が上昇することがわかった。一部の観測井では地下水位上昇に伴い、地下水 EC も高くなる結果となった。排水ブロック内における地下水位は、ブロック中央部で浅く、排水路に向かって低下する傾向にあった。

地下水 EC の高い観測井において、土壌断面調査を行った。作土層下の深さ 30cm に硬盤が形成されていた。土壌水分の測定結果から、塩分を含んだ灌漑水によるリーチングが硬盤層により停滞し、気温上昇に伴う土壌面蒸発の影響を受けて表層に塩類を集積することが示唆された。また、土壌断面調査を行った場所で土壌水分・EC・地温センサーを設置し、地下水位変化と土壌水分・EC の関係を把握する観測を行うことにした。